2026年11月6日

各 位

上場会社名　西部電機株式会社
代表者　代表取締役社長 税所 幸一
（コード番号　6144）
問合せ先責任者　取締役専務執行役員管理担当 後藤 俊哉
（TEL　092-943-7071）

2027年３月期第２四半期（中間期）及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年５月15日に公表いたしました 2027年３月期第２四半期（中間期）及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2027年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,650	1,600	1,610	1,020	67.87
今回修正予想(B)	20,075	2,099	2,163	1,454	96.75
増減額(B-A)	1,425	499	553	434	
増減率(%)	7.6	31.2	34.4	42.6	
（ご参考）前期第2四半期実績（2026年3月期第2四半期）	16,759	1,369	1,404	1,394	92.29

2027年3月期通期連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,830	4,370	4,410	3,000	199.60
今回修正予想(B)	42,860	5,080	5,170	3,600	239.44
増減額(B-A)	2,030	710	760	600	
増減率(%)	5.0	16.2	17.2	20.0	
（ご参考）前期実績（2026年3月期）	39,265	4,195	4,292	3,516	233.12

修正の理由

今後の見通しにつきましては、自動化・省人化ニーズやAI・半導体関連市場における設備投資需要に加え、防災・減災、社会インフラの更新需要など、当社グループを取り巻く事業環境は引き続き堅調に推移するものと見込んでおります。

このような状況のもと、中間期につきましては、売上高は当初予想を7.6%上回る見込みとなりました。利益面では、各事業における主力製品の高付加価値化や生産性向上・コスト低減活動等による採算性の改善により、各利益はいずれも当初予想を30%超と大幅に上回る見込みとなりました。このため、中間期の連結業績予想を修正するとともに、今後の事業環境見通しを踏まえ、通期の連結業績予想についても修正することといたしました。

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上